

## Press Release

2018年2月19日  
株式会社スクー

### 学べる生放送コミュニケーションサービスの『Schoo（スクー）』が 法人向けの学習動画制作事業を本格始動 -学習動画のプロフェッショナルが、企業研修の設計からコンテンツの制作まで一貫して支援-

学べる生放送コミュニケーションサービス『Schoo』を運営している株式会社スクー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：森 健志郎、以下スクー）は、企業研修の設計から学習動画コンテンツの制作まで一貫して支援する法人向けの学習動画制作サービス『エンタープライズ』をリリースいたします。

#### ■スクーの制作ノウハウを組織内の学習コンテンツ開発に提供

スクーでは、これまでに30万人を超えるユーザー様、約500社の法人様に向けてオンライン動画学習を用いた学習体験を提供してまいりました。弊社では2011年の創業以来、オンライン動画学習の領域において、生放送を用いた「オンラインならではの」コンテンツ提供を構築してまいりました。自社スタジオによる放送や、学習データを用いた学習者動態の把握、及び学習者の人材要件の設定を行っております。

学習動画制作サービス『エンタープライズ』では、これらの豊富なノウハウを元に法人内・組織内の課題解決に向けてご支援いたします。

#### ■学習動画制作サービス提供の背景

近年の働き方改革においては、生産性の向上に向けて個々の役割に合わせた研修設計が広く求められています。また、総務省が行なったインターネット動画視聴の実態調査では、動画サービスの利用率は20代で88.5%（※1）、10代は動画投稿・共有サービスを1日に55分利用していることから（※2）、組織内の学習や学習サービスにおいて、動画の活用が今後も更に普及していくものと考えられます。

上記を背景として、法人企業向けに既存の動画と管理機能を提供する定額制のサービス『ビジネスプラン』に加えて、個社ごとの人材要件の設定から戦略に基づいた動画制作のニーズに応えるサービス『エンタープライズ』の提供に至りました。

（※1）『情報白書平成28年』スマートフォンの普及とICTの活用「ネット動画視聴の広がり」（総務省 平成28年）

（※2）『情報白書平成29年』先進ユーザー「ミレニアル世代」の利用動向（総務省 平成29年）

## ■動画制作サービスご提供の流れ



### STEP 1

#### 開発に関するコンサルティング

##### 開発戦略・提供要件のご提案プロセス

- ヒアリングと提供ゴールの策定
- 人材要件の設定
- 受講計画の策定
- 開発提供スケジュール策定
- カリキュラム詳細策定

##### コンテンツ企画のご提案

- 開発戦略や人材要件に則ったコンテンツごとの企画概要策定



### STEP 2

#### コンテンツ制作に関する業務

##### 学習コンテンツの制作プロセス

- 講師調達のご支援
- 弊社学習動画制作スタジオでの収録
- 動画編集／教材開発
- 内容の検収
- 貴社ご要望の形式でのご納品

※ご提供サービス詳細とご相談につきましては以下フォームよりお問い合わせください。

<https://schoo.jp/biz/enterprise>

## ■Schoo (<https://schoo.jp/>) について

株式会社スクーが2012年から運営している、学べる生放送コミュニケーションサービス。「未来にむけて、社会人が今学んでおくべきこと」をコンセプトにした最先端分野の生放送授業を中心に、プログラミング/WebデザインやITスキル・マーケティング・ビジネススキルなどの「明日の仕事に生きる」動画教材を約3,000時間提供しています。録画授業見放題の「プレミアムプラン（980円/月、iOS及びAndroidアプリ1,080円/月）」といった有料プランを提供。現在の会員数は約30万人（2018年1月末時点）。

### <本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社スクー 広報担当：藤澤

TEL：03-6455-1680 E-mail：[info@schoo.jp](mailto:info@schoo.jp)

■ 報道機関・ライター・編集ご担当者さま向け

弊社代表や開発者へのインタビュー、オフィスや弊社の渋谷スタジオの見学・取材など、

喜んでお受けいたしますので、お気軽に弊社広報までお問合せください。